

- ・施設の現状調査結果を考慮した中期的修繕計画を策定、適切な維持管理を実施。
- ・機器の仕様・耐用年数等を基に、設備の修繕計画を策定し、予防保全を推進。
- ・修繕計画表において、施設の仕様・劣化状況・改修歴等の情報を確認可能。

施設の老朽化対応についての基本方針（一部抜粋）

（施設についての基本方針）

- ・大学施設の効果的・効率的運用と管理を図るため、キャンパス全体について、中長期的視点から施設マネジメントを行う。
- ・施設等の機能を確保するため、経営的視点を取り入れた施設マネジメントを推進する。
- ・施設等の維持管理について中期的修繕計画を策定する。

（中長期修繕計画について）

- ・次世代へ継承すべき資産である施設の長寿命化・安全安心な施設の確保のための劣化防止（予防保全）、劣化部分の改善等に寄与すべく中期的修繕計画を策定する。
- ・建物の長寿命化・危険防止に直結する外部（防水・外壁・建具）と、使用頻度が高い割に見直しが遅れているトイレを対象に調査を行い、中期的修繕計画を策定。
- ・この調査における対象は延べ面積300㎡以上の建物とし、300㎡未満の建物及び調査対象の建物についても逐次調査並びに見直しを図ることとする。

屋上防水の修繕計画例 ○現地調査の判定による事業年次の優先度を考慮して計画。

建物調査(鍋島地区)

1. 防水

棟番号	棟名称	建築年	現 状 調 査				防水種別	改修歴	改修金額 (千円)	判定	対 応					
			経過年	構造・階	建築面積 ㎡	延べ床面積 ㎡					1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次以降
001	講義棟・基礎実習棟	1978	29	R・3	2,218	6,823	As+保護コン	なし	22,200	◎						22,200
002	基礎・臨床研究棟	1979	28	R・5	2,436	11,939	As+保護コン	H13改修	24,500	◎						24,500
003	管理棟	1979	28	R・3	868	2,824	カラー砂付	なし	8,700	×		8,700				
004	附属病院	1980	27	R・7	11,013	38,330	再整備計画	—	—	—						
005	臨床講堂	1980	27	R・2	607	1,328	改質As	H18改修	6,100	◎						
007	医学部会館(食堂)	1980	27	R・1	449	470	As保護コン	一部改修	4,500	◎						4,500
008	体育館	1979	28	R・1	1,061	1,062	カラー鋼板	なし	10,600	×	10,600					
009	中央機械室	1979	28	R・1	1,522	1,522	アスファルト	なし	15,200	○					15,200	
012	動物・R1実験施設	1979	28	R・4	1,652	4,542	改質As	H18改修	16,500	◎						
013	医学部会館	1980	27	R・2	348	731	改質As	H18改修	3,500	◎						
014	附属図書館(医学分館)	1980	27	R・2	935	1,769	カラー砂付	なし	9,400	○				9,400		
016	格技体育館	1981	26	R・1	455	455	カラー鋼板	H19塗装改	4,600	◎						
017	課外活動施設	1981	26	R・2	303	605	アスファルト	なし	3,100	○		3,100				
026	院生・臨床研究棟	1983	24	R・4	1,247	5,083	カラー砂付	H17改修	12,500	◎						
032	非常勤講師宿泊施設	1988	19	R・2	293	425	カラー砂付	なし	3,000	○					3,000	
034	看護学科棟	1994	13	R・6	1,182	6,178	As+保護コン	なし	12,000	◎						12,000
計											10,600	8,700	3,100	9,400	18,200	63,200

※上記建物については、平成12年以降に完成した建物及び平成12以降に大型改修した建物は除外している。
 ※附属病院関係建物は、病院再整備計画で別途考慮する。
 ※符号凡例 ◎:良好 ○:概ね良好 △:やや問題有り ×:問題有り